



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本フェルト株式会社  
コード番号 3512 URL <http://www.felt.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

(氏名) 大山 芳男  
(氏名) 青柳 正俊  
配当支払開始予定日

TEL 03-5993-2030  
平成22年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	6,312	18.1	911	306.4	991	276.6	448	273.2
22年3月期第2四半期	5,347	△20.5	224	△66.6	263	△66.9	120	△72.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	22.61	—
22年3月期第2四半期	6.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	20,281	12,867	62.0	634.10
22年3月期	20,871	13,080	61.3	644.49

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 12,582百万円 22年3月期 12,788百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年3月期	—	6.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,200	7.2	1,430	92.5	1,570	84.3	920	744.0	46.36

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	20,842,459株	22年3月期	20,842,459株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	1,000,070株	22年3月期	1,000,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	19,842,413株	22年3月期2Q	19,842,622株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済回復が順調なアジアを中心とした新興国向け輸出が好調だったことに加え、経済対策効果の下支えなどにより、緩やかな回復傾向にありましたが、低調な個人消費、株式市場の低迷、さらに急速な円高の進行により、厳しさの増す状況で推移いたしました。

当社グループの主要な得意先であります紙・パルプ産業は、生産量は下げ止まりつつあるものの、国内需要の本格的な回復には至らず、生産調整を継続するなど依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、高付加価値製品の販売促進など積極的な営業活動と技術サービスの向上に努めました結果、販売数量が増加し、国内市場での高シェアを維持できたことなどにより、売上高は6,312百万円（前年同期比18.1%増）となりました。

また、売上高が前年同期に比べ大きく伸びたことに加え、コストダウン及び生産性向上などに取り組んだことにより、四半期純利益は448百万円（前年同期比273.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ589百万円減少しております。

これは、有形固定資産が346百万円、投資有価証券が1,105百万円減少し、現金及び預金が467百万円、投資その他の資産の繰延税金資産が209百万円増加したことなどによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ376百万円減少しております。これは、流動負債のその他が257百万円減少したことなどによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ212百万円減少しております。これは、その他有価証券評価差額金が514百万円減少し、利益剰余金が329百万円増加したことなどによるものです。

なお、当第2四半期連結累計期間末の自己資本比率は62.0%となり、前連結会計年度末に比べ0.7ポイント上昇いたしました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ467百万円増加し3,513百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は579百万円（前年同期は754百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が839百万円、減価償却費が375百万円となった一方、法人税等の支払が323百万円、売上債権の増加が168百万円、たな卸資産の増加が62百万円となったことなどによるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、78百万円の収入（前年同期は58百万円の収入）となりました。これは、投資有価証券の売却による収入が87百万円あったことなどによるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、190百万円の支出（前年同期は885百万円の支出）となりました。これは、配当金の支払が119百万円あったことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成22年7月30日に公表いたしました業績予想を変更していません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

- ① 法人税等の納付税額の算出にあたり加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する簡便的な処理によって計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末の検討に使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。
- ② 固定資産の減価償却費の算定方法について定率法を採用している資産については連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっています。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる四半期財務諸表への影響はありません。

② 「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等規則等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,826,201	3,358,638
受取手形及び売掛金	5,523,234	5,363,337
リース投資資産	14,923	14,628
有価証券	3,151	3,266
商品及び製品	966,865	972,287
仕掛品	853,119	888,766
原材料及び貯蔵品	602,052	508,585
繰延税金資産	284,130	282,982
その他	66,972	46,146
貸倒引当金	△36,646	△36,933
流動資産合計	12,104,003	11,401,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,215,485	1,271,516
機械装置及び運搬具（純額）	1,630,054	1,865,697
工具、器具及び備品（純額）	95,479	114,232
土地	858,243	859,124
リース資産（純額）	146,305	189,926
建設仮勘定	9,640	1,189
有形固定資産合計	3,955,210	4,301,685
無形固定資産		
ソフトウェア	16,582	21,372
リース資産	37,990	47,171
その他	7,404	7,404
無形固定資産合計	61,977	75,948
投資その他の資産		
投資有価証券	3,301,856	4,407,841
長期貸付金	395	540
繰延税金資産	271,857	62,659
リース投資資産	278,920	286,457
その他	346,635	373,181
貸倒引当金	△39,306	△38,758
投資その他の資産合計	4,160,358	5,091,921
固定資産合計	8,177,546	9,469,555
資産合計	20,281,550	20,871,260

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	717,206	731,227
短期借入金	3,128,750	3,143,800
リース債務	101,580	106,114
未払法人税等	293,258	330,735
役員賞与引当金	15,500	31,194
その他	1,447,406	1,705,116
流動負債合計	5,703,701	6,048,188
固定負債		
リース債務	82,715	131,477
長期未払金	186,484	192,208
繰延税金負債	—	46,330
退職給付引当金	1,264,971	1,166,364
役員退職慰労引当金	6,486	5,236
受入保証金	169,869	201,220
固定負債合計	1,710,527	1,742,837
負債合計	7,414,229	7,791,025
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,435,425	2,435,425
資本剰余金	1,487,838	1,487,838
利益剰余金	9,385,420	9,055,897
自己株式	△573,489	△573,479
株主資本合計	12,735,195	12,405,682
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	322,044	836,562
為替換算調整勘定	△475,145	△454,027
評価・換算差額等合計	△153,101	382,534
少数株主持分	285,226	292,017
純資産合計	12,867,320	13,080,234
負債純資産合計	20,281,550	20,871,260

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,347,272	6,312,823
売上原価	3,750,009	3,967,400
売上総利益	1,597,262	2,345,423
販売費及び一般管理費		
役員報酬	115,006	123,748
給料手当及び賞与	466,132	509,386
貸倒引当金繰入額	1,916	—
退職給付費用	59,518	57,047
役員退職慰労引当金繰入額	9,348	1,250
役員賞与引当金繰入額	16,235	15,500
その他	704,782	726,736
販売費及び一般管理費合計	1,372,939	1,433,670
営業利益	224,323	911,752
営業外収益		
受取利息	7,278	6,476
受取配当金	69,295	71,543
受取賃貸料	148,367	153,405
助成金収入	73,360	27,428
その他	5,879	18,566
営業外収益合計	304,181	277,420
営業外費用		
支払利息	23,264	16,756
賃貸費用	48,266	41,757
休業手当	131,252	51,282
その他	62,491	87,998
営業外費用合計	265,275	197,795
経常利益	263,228	991,377
特別利益		
固定資産売却益	—	88
貸倒引当金戻入額	—	251
特別利益合計	—	340
特別損失		
固定資産除売却損	1,116	815
投資有価証券売却損	—	32,551
投資有価証券評価損	36,555	118,845
特別損失合計	37,672	152,212
税金等調整前四半期純利益	225,555	839,505
法人税、住民税及び事業税	77,304	286,843
法人税等調整額	24,663	94,772
法人税等合計	101,967	381,616
少数株主損益調整前四半期純利益	—	457,888
少数株主利益	3,401	9,311
四半期純利益	120,186	448,577



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	225,555	839,505
減価償却費	466,346	375,662
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,282	338
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,199	△15,695
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	57,750	106,888
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△237,752	1,250
受取利息及び受取配当金	△76,573	△78,019
支払利息	23,264	16,756
固定資産除売却損益 (△は益)	140	93
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	32,551
投資有価証券評価損益 (△は益)	36,555	118,845
売上債権の増減額 (△は増加)	357,319	△168,138
たな卸資産の増減額 (△は増加)	208,102	△62,421
仕入債務の増減額 (△は減少)	△239,350	△13,402
その他	37,043	△312,907
小計	844,487	841,307
利息及び配当金の受取額	78,493	78,019
利息の支払額	△23,261	△16,756
法人税等の支払額	△145,463	△323,365
営業活動によるキャッシュ・フロー	754,256	579,205
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,000	—
定期預金の払戻による収入	155,000	—
有形固定資産の取得による支出	△110,615	△28,111
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	572
投資有価証券の取得による支出	△1,436	△1,484
投資有価証券の売却による収入	—	87,325
その他	19,282	20,592
投資活動によるキャッシュ・フロー	58,230	78,894
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△645,440	△8,580
自己株式の取得による支出	△49	△9
配当金の支払額	△178,584	△119,054
少数株主への配当金の支払額	△6,176	△5,962
その他	△55,274	△56,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	△885,524	△190,428
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,935	△108
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△71,102	467,563
現金及び現金同等物の期首残高	2,342,914	3,045,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,271,811	3,513,201

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔セグメント情報〕

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

当社グループは、フェルト製品及び付随商品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当社グループは、紙・パルプ用フェルトを中心とした各種工業用フェルトの製造、販売を主事業としている専門メーカーであり、一セグメントの売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	820,348千円	14,826千円	835,174千円
II 連結売上高			5,347,272千円
III 海外売上高の連結売上高に占める割合	15.3%	0.3%	15.6%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……………カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(参考情報)

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	860,403千円	20,220千円	880,623千円
II 連結売上高			6,312,823千円
III 海外売上高の連結売上高に占める割合	13.6%	0.3%	13.9%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……………カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。